



今号の特集

ダビンチ手術のおはなし

2021年
5月



会計待ち時間「待たずにラクへだ」サービスについて

令和2年6月25日から開始

かんたん手続き ・ 外来当日から使える ・ ご利用料無料

診察後、お会計を待たずにお帰りになれるサービスです。

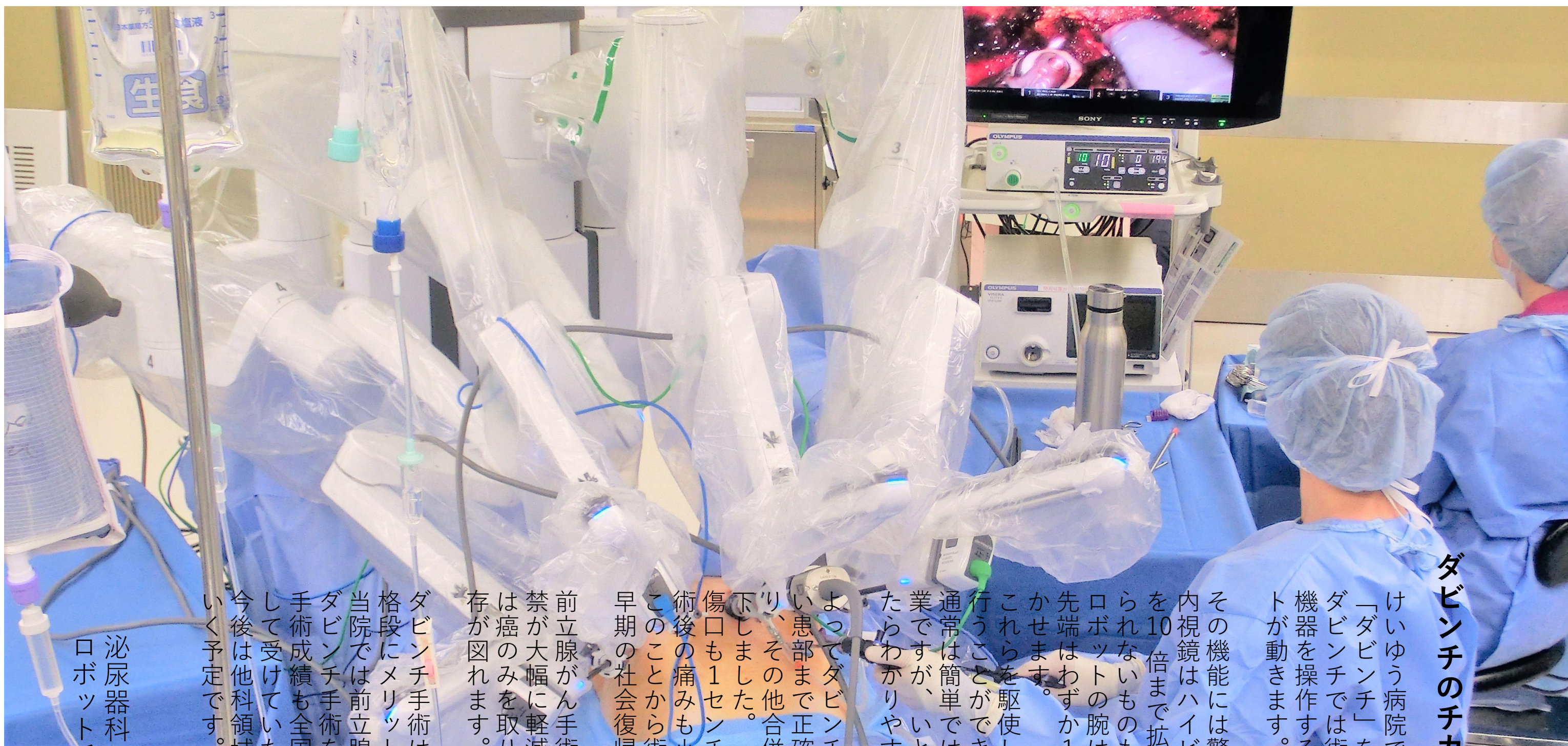
(ご入院の場合は原則 ご入院前のご登録が必要となります)

- サービスのご利用には、『診察券番号』・『クレジットカード情報』等を事前登録いただきます。(登録料・利用料ともに無料です)
- 当日のお会計につきましては、ご登録されたクレジットカードから後日決済されます。
- 領収書については決済後、院内の専用発行機にて発行可能となります。

一部ご利用いただけないクレジットカードがございます。

発行 〒220-8521 横浜市西区みなとみらい3-7-3
一般財団法人 神奈川県警友会 けいゆう病院
TEL045-221-8181 (代表) URL <http://www.keiyu-hospital.com/>





ダビんチのチカラ

けいゆう病院では手術支援ロボット「ダビんチ」を導入しています。ダビんチでは術者が数メートル離れた機器を操作すると、思い通りにロボットが動きます。

その機能には驚くべきものがあります。内視鏡はハイビジョンカメラで対象物を10倍まで拡大し、肉眼ではとらえられないものも映し出します。ロボットの腕は手の震えを抑え、鉗子先端はわずか1センチほどで自由に動かせます。

これらを駆使して極めて正確な作業を行うことができます。通常は簡単ではない針穴に糸を通す作業ですが、いとも簡単に行えると言ったらわかりやすいでしょうか。

よってダビんチを用いた手術では細かい患部まで正確に摘出でき、出血は減り、その他合併症のリスクは大きく低下しました。

傷口も1センチ前後のものが数か所、術後の痛みも小さくなります。

このことから術後の回復が早くなり、早期の社会復帰も可能となります。

前立腺がん手術では合併症である尿失禁が大幅に軽減され、腎臓がん手術では癌のみを取り除くことで腎機能の温存が図れます。

ダビんチ手術は従来の手術と比較して格段にメリットが増していることから、当院では前立腺がん、腎臓がんに対しダビんチ手術を第一選択としています。手術成績も全国平均と遜色なく、安心して受けていただきたいと思います。今後は他科領域でも適応拡大を図っていく予定です。

泌尿器科 副部長
ロボット手術センター長

古内 徹